

## 第1号議案

# 平成30年度事業報告

〔 自 平成30年4月 1日  
至 平成31年3月31日 〕

### 1 総務関係

事 項	実 施 状 況																		
1. 監事監査	<p>日時 平成30年5月8日(火) 13時30分 場所 協会事務局 平成29年度事業報告書、収支決算書、貸借対照表及び財産目録等について監事の監査が実施され、適正なものと認められた。</p>																		
2. 第67回 理事会	<p>日時 平成30年5月29日(火) 13時30分 場所 「グランデはがくれ」(佐賀市) 理事会構成員20名中20名(委任状を含む)が出席し、「総会に提出する議案」について原案どおり議決された。</p>																		
3. 第39回 通常総会	<p>日時 平成30年5月29日(火) 14時 場所 「グランデはがくれ」(佐賀市) 会員総数145名中114名(委任状を含む)が出席し、 ・平成29年度事業報告、収支決算 ・平成30年度事業計画、収支予算 ・役員を選任 の3議案について原案どおり議決された。</p>																		
4. 第68回 理事会	<p>日時 平成31年3月19日(火) 13時30分 場所 「グランデはがくれ」(佐賀市) 「役員の改選に伴う推薦団体等について」の議案提案並びに「平成30年度事業及び収支決算見込について」及び「平成31年度事業計画及び収支予算見通しについて」等の報告。</p>																		
5. 会員数の動き	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入会会員数</td> <td>3</td> <td>13</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>退会会員数</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>会員数累計</td> <td>133</td> <td>145</td> <td>151</td> </tr> </tbody> </table>				28年度	29年度	30年度	入会会員数	3	13	7	退会会員数	4	1	1	会員数累計	133	145	151
	28年度	29年度	30年度																
入会会員数	3	13	7																
退会会員数	4	1	1																
会員数累計	133	145	151																
6. 各種会議への 出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中央協会理事会、総会 平成30年6月20日(水) 東京都で開催された。</li> <li>・ 中央協会九州ブロック専務理事・局長会議 平成31年2月1日(金) 福岡県で開催された。</li> <li>・ 九州ブロック協会連絡会議 平成30年9月13日(木) 福岡県で開催された。 (専務・局長、総務)</li> <li>平成31年2月21日(木) 熊本県で開催された。 (訓練、検定)</li> </ul>																		

2. 職業能力開発関係

事 項	実 施 状 況
<p>【1】 職業能力開発普及促進事業 ① 技能尊重の機運醸成</p>	<p>1. 平成29年度後期技能検定成績優秀者表彰式の開催 技能・技能士の社会的評価を高め、技能尊重機運の醸成を図るため、平成29年度後期技能検定成績優秀者の表彰式を開催した。 (1)日 時 平成30年5月21日(月) 14:00~14:30 (2)会 場 佐賀県庁 正庁(佐賀市) (3)表 彰 平成29年度後期技能競技大会成績優秀者表彰</p> <p>2. 平成30年度佐賀県職業能力開発表彰式の開催 優秀技能者等の表彰により、技能及び職業能力開発に対する社会の認識を高め、職業能力開発の啓発と技能尊重機運の醸成を図った。 [1] 開催日時及び会場 日 時 平成30年12月4日(火) 14:30~15:30 会 場 佐賀県庁新館11階 大会議室(佐賀市)</p> <p>[2] 主 催 佐賀県 佐賀県職業能力開発協会</p> <p>[3] 表 彰 ①人材開発行政関係功労者厚生労働大臣表彰状伝達 ②佐賀県知事表彰(優秀技能者、職業訓練関係、技能検定関係) ③佐賀県職業能力開発協会会長表彰(技能検定関係) ④平成30年度前期技能競技大会成績優秀者表彰</p>
<p>② 生涯職業能力開発の普及・促進</p>	<p>○ 職業能力開発推進者経験交流プラザの開催 日 時 平成30年11月22日(木) 13:30~16:30 会 場 グランデはがくれ(佐賀市) (テーマ:『働き方改革・人材不足にどう対応するのか ~採用、定着~』)</p> <p>①講演:『働き方改革について』 講師:大木人事オフィス代表 大木 傑 氏 ②講演:『採用・定着力を向上する仕組みづくり』 講師:林中小企業診断士事務所代表 林 幸一郎 氏 参加者 46名</p>
<p>【2】 認定職業能力開発校との意見交換等</p>	<p>○ 認定職業能力開発校校長会議及び事務担当者会議の開催 日 時 平成30年4月25日(水) 13:30~15:00 会 場 「グランデはがくれ」(佐賀市) ・平成30年度佐賀県職業能力開発協会の事業計画(職業能力開発校関係)について ・平成29年度認定職業能力開発校運営事業結果について ・平成30年度認定職業能力開発校運営補助金交付申請及び補助事業の運営について ・平成30年度認定職業能力開発校の事業計画について ・認定職業能力開発校事業運営の状況及び意見交換等</p>
<p>【3】 研修会の実施</p>	<p>1. 職業訓練指導員免許資格取得講習(48時間講習) 平成30年度職業訓練指導員免許資格取得講習(48時間講習)の実施 (1)実施日 平成30年10月18日~10月25日のうち6日間 (2)会 場 ポリテクセンター佐賀(佐賀市) (3)受講者数 18名 (4)講 師 佐賀県立産業技術学院指導員他 (5)カリキュラム 関係法規「職業能力開発促進法」、教科指導法等</p>

2. 職業能力開発関連講習会の実施

(1) 管理監督者訓練<TWI セミナー>の実施

職場の第一線の監督者を対象に、「監督者に求められる部下の指導技能・技法」を習得させる講習会で、

○「人の扱い方」

○「仕事の教え方」の2コース(科目)のセミナーを実施

〔日 時〕 平成30年4月～平成31年3月 随時実施

〔会 場〕 ・集合研修 「鹿島市民会館」：1回  
 ・生産性向上支援 「佐賀市民活動プラザ」：1回  
 「佐賀県婦人会館」(佐賀市) 1回  
 「鳥栖商工会議所」：1回  
 「ゆめぷらっと小城」：1回  
 「メートプラザ佐賀」：1回

・自社研修 各事業所：2社3回

〔開催回数及び受講者数〕

区 分	回 数	受講者数
集合研修	1回	11名
生産性向上	5回	54名
自社研修	3回	31名
合 計	9回	96名

(2) 各種講習会

新入社員研修 集合研修 (1回67名)

新入社員フォローアップ研修 集合研修 (1回26名)

新入社員フォローアップ研修 自社研修 (1回24名)

新規内定者入社前研修 自社研修 (1回27名)

中堅社員リーダー研修 集合研修 (1回28名)

アンガーマネジメント 集合研修 (1回30名)

部下育成のためのコミュニケーション研修 自社研修 (1回20名)

新規内定者入社前研修 自社研修 (1回27名)

コミュニケーション力 自社研修 (1回60名)

部下育成研修 自社研修 (2回42名)

接遇研修 自社研修 (1回20名)

指導員研修 自社研修 (1回25名)

問題解決力講座 事業所内研修 (2回24名)

個人情報取り扱い方 自社研修 (1回23名)

【4】技能向上対策

1. 技能五輪全国大会への参加

第56回技能五輪全国大会が、平成30年11月1日から11月4日までの4日間、沖縄県の各会場で開催され、本県からフライス盤職種2名、旋盤職種1名、電工職種2名、フラワー装飾職種1名、造園職種2名、日本料理職種1名合計9名の選手が出場し、造園職種2名が銅賞、電工職種1名が敢闘賞を受賞した。

2. 技能グランプリへの参加

第30回技能グランプリが、平成31年3月1日から3月4日までの4日間、兵庫県「神戸国際展示場」を主会場に開催され、本県から洋裁1名、和裁1名、日本料理1名、フラワー装飾1名、造園2名の選手が出場した。

### 3. 技能検定関係

#### (1) 技能検定

##### ① 実施日程

	前 期	後 期
受 検 受 付	平成30年4月4日～4月17日	平成30年10月1日～10月12日
実技試験問題公表	平成30年5月29日	平成30年11月26日
実技試験実施	平成30年6月5日～9月9日	平成30年12月3日～平成31年2月17日
学科試験実施	平成30年7月15日/8月19・26日/9月2日	平成31年1月27日/2月3・10日
合 格 発 表	平成30年8月31日(3級職種が対象)	平成31年3月15日
	平成30年9月28日	

##### ② 実施職種（公示職種（作業））

[前期]33職種52作業 [後期]29職種37作業 [合計]55職種85作業

※但し、作業区分のない特級25職種を除く

##### ③ 実施状況

区 分		前 期		後 期		合 計		
実 技 試 験	申 請 者 数	特 級	0	706(5)	4	652(1)	4	1,358(6)
		1 級	299		112		411	
		2 級	222(5)		144		366(6)	
		3 級	177		392		569	
		単一等級	8		0		8	
	試 験 場 数	35		25		60		
	試 験 日 数	43		17		60		
学 科 試 験	申 請 者 数	特 級	0	617	11	609	11	1,226
		1 級	232		96		328	
		2 級	209		118		327	
		3 級	169		384		553	
		単一等級	7		0		7	
	試 験 場 数	2		1		3		
	試 験 日 数	4		3		7		
試験免除者数		9		1		10		
申請者総数		797(5)		699(1)		1,496(6)		

( )五輪外数を示す

④ 実施結果

級別	項目	職種	期別		合計	
			前期	後期		
			職種	職種	職種	
			作業	作業	作業	
特級	申請者数		①	-	12	12
	学科	受検申請者数	②	-	11	11
		合格者数	③	-	3	3
		合格率	③/②	-	27.3	27.3
	実技	受検申請者数	④	-	4	4
		合格者数	⑤	-	1	1
		合格率	⑤/④	-	25.0	25.0
技能検定合格者数			⑥	-	3	3
合格率			⑥/①	-	25.0	25.0
一級	申請者数		①	329	131	460
	学科	受検申請者数	②	232	96	328
		合格者数	③	137	58	195
		合格率	③/②	59.1	60.4	59.5
	実技	受検申請者数	④	299	112	411
		合格者数	⑤	109	51	160
		合格率	⑤/④	36.5	45.5	38.9
技能検定合格者数			⑥	101	52	153
合格率			⑥/①	30.7	39.7	33.3
二級	申請者数		①	274	153	427
	学科	受検申請者数	②	209	118	327
		合格者数	③	135	80	215
		合格率	③/②	64.6	67.8	65.7
	実技	受検申請者数	④	222	144	366
		合格者数	⑤	125	76	201
		合格率	⑤/④	56.3	52.8	54.9
技能検定合格者数			⑥	130	69	199
合格率			⑥/①	47.4	45.1	46.6
三級	申請者数		①	186	403	589
	学科	受検申請者数	②	169	384	553
		合格者数	③	135	326	461
		合格率	③/②	79.9	84.9	83.4
	実技	受検申請者数	④	177	392	569
		合格者数	⑤	151	313	464
		合格率	⑤/④	85.3	79.8	81.5
技能検定合格者数			⑥	132	291	423
合格率			⑥/①	71.0	72.2	71.8
単一等級	申請者数		①	8	0	8
	学科	受検申請者数	②	7	0	7
		合格者数	③	3	0	3
		合格率	③/②	42.9	0.0	42.9
	実技	受検申請者数	④	8	0	8
		合格者数	⑤	6	0	6
		合格率	⑤/④	75.0	0.0	75.0
技能検定合格者数			⑥	3	0	3
合格率			⑥/①	37.5	0.0	37.5
技能検定合格者数				366	415	781

受検者数797 受検者数699

⑤ 技能検定受験申請者等の推移（基礎級・随時級・五輪を除く）

平成30年度受験申請者数は1,496人となり、前年度比33人増であった。

(人・%)

	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
受験申請者数	1,501	1,405	1,529	1,436	1,340	1,341	1,373	1,642	1,621	1,618	1,371	1,476	1,463	1,496
合格者	633	562	684	651	667	662	797	989	977	1,016	804	847	827	781
合格率	42.2	40.0	44.7	45.3	49.8	49.4	58.0	60.2	60.3	62.8	58.6	57.4	56.5	52.2

⑥ 技能検定3級受験申請者（高校生）の推移

- ・技能検定受験者対策として、高校生等を対象とした3級受験の勧誘に力を入れている。
- ・今年度も型枠、鉄筋組立て3級の公示を行ったが、一般受験者3名で高校生の受験者はなかった。

(人)

年度	造園	園芸装飾	フラワー造形	香道地盤	フライパン	マニシング メンテナンス	機械検査	ツクニカノイ アストレー ジョン手書き/CAD	機械製 図CAD	電子機 器 組立て	配電盤 制御盤 組立て	シーケンス 制御	大工工事	鉄筋組 立て	左官	機械系 保全	計
12	14	10		7	3			4									38
13	15	3		6	3			6									33
14	14	24		5	2			6									51
15	16	30		17	2			5									70
16	15	16		22	4			10									67
17	15	24		32	4			5									80
18	14	29	3	29	4			14			3		1				97
19	23	34	10	30	4			14			4		6				125
20	15	40	7	36	4			9			2	4	1				118
21	21	42	35	30	4		1	14			2	2	9			7	167
22	15	28	12	51	2			17			2	3	18			16	164
23	13	54	9	34	2			30			2	7	24			44	219
24	16	39	22	42	1		18	35				50	52			186	461
25	12	39	28	45	1		4	24			1	57	61			197	469
26	15	51	16	50	1		18	15		2	3	85	74			218	548
27	18	60	17	72	1	4	33	46			3	111	69		6		440
28	24	64	23	69	2		79	56	11		2	75	61		9		475
29	19	60	26	62		5	61	64	10	2		66	78	1	10		464
30	12	50	27	51	2	3	78	110	3		2	48	85				471
計	306	697	235	690	46	12	292	484	21	4	26	508	539	1	25	668	4,554

(2) 随時3級等技能検定

① 基礎級（旧：基礎2級）技能検定実施状況

基礎級（旧：基礎2級）技能検定申請者は、490名でほぼ前年度並みとなった。基礎級は、外国人技能実習生が一定期間（1年間）実習後この試験に合格すると、さらに技能実習生として2年間の在留期間が認められる。

○ 基礎級（旧：基礎2級）技能検定申請者等の推移

(人)

	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
受験申請者数	235	240	334	361	352	303	268	315	275	331	337	368	493	490
合格者	235	240	334	358	352	298	263	306	269	318	334	361	490	488

○基礎級（旧：基礎2級）平成30年度受入国等詳細

職種	作業名	国名	申請者数	合格者数	合格率
塗装	金属塗装	インドネシア	43	43	100.0
		ベトナム	3	3	100.0
	噴霧塗装	ベトナム	10	10	100.0
工場板金	機械板金	ベトナム	4	4	100.0
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製	中国	41	40	97.6
		ベトナム	45	45	100.0
		カンボジア	3	3	100.0
		カンボジア	5	5	100.0
紳士服製造	紳士既製服製造	ベトナム	4	4	100.0
機械加工	普通旋盤	ベトナム	3	3	100.0
	フライス盤	中国	1	1	100.0
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ベトナム	29	29	100.0
		中国	20	20	100.0
		カンボジア	4	4	100.0
パン製造	パン製造	ベトナム	5	5	100.0
左官	左官	ベトナム	1	1	100.0
タイル張り	タイル張り作業	ベトナム	3	3	100.0
水産物製品製造	かまぼこ製品製造	ベトナム	6	6	100.0
プラスチック成形	射出成形	中国	17	17	100.0
		ベトナム	21	21	100.0
		タイ	2	2	100.0
		カンボジア	3	3	100.0
		インドネシア	35	35	100.0
仕上げ	機械組立仕上げ	タイ	2	2	100.0
		インドネシア	2	2	100.0
	治工具仕上げ	インドネシア	4	4	100.0
機械検査	機械検査	ベトナム	3	3	100.0
とび	とび	インドネシア	10	10	100.0
		ベトナム	16	15	93.8
型枠施工	型枠工事	インドネシア	3	3	100.0
		ベトナム	3	3	100.0
工業包装	工業包装	インドネシア	36	36	100.0
靴下製造	靴下製造作業	ベトナム	5	5	100.0
印刷	オフセット印刷	ベトナム	4	4	100.0
製本	製本	ベトナム	4	4	100.0
成形プラスチック材料	手積み積層成形	ベトナム	3	3	100.0
内装仕上げ施工	カーペット張仕上げ工事	ベトナム	1	1	100.0
		ベトナム	3	3	100.0
	ボード仕上げ工事	インドネシア	1	1	100.0
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業	ベトナム	8	8	100.0
		フィリピン	4	4	100.0

鉄筋施工	鉄筋組立て	インドネシア	8	8	100.0
		ミャンマー	2	2	100.0
		ベトナム	18	18	100.0
電子機器組立て	電子機器組立て	ベトナム	2	2	100.0
鋳造	鋳鉄鋳物鋳造	中国	1	1	100.0
鉄工	構造物鉄工	ベトナム	3	3	100.0
		インドネシア	3	3	100.0
コックアウト圧送施工	コックアウト圧送工事	ベトナム	4	4	100.0
防水施工	シーリング防水工事	ベトナム	1	1	100.0
熱絶縁施工	保温保冷工事	フィリピン	2	2	100.0
配管	建築配管	ベトナム	1	1	100.0
建築大工	大工工事	ミャンマー	2	2	100.0
		ベトナム	4	4	100.0
家具製作	家具手加工	カンボジア	2	2	100.0
		ベトナム	11	11	100.0
金属プレス	金属プレス	ベトナム	6	6	100.0
合 計			490	488	99.6

## ②随時3級技能検定実施状況

随時3級技能検定申請者数は、318名となり前年度137名から大幅に増加した。

これは平成29年11月1日に技能実習法が施行されたことにより、技能実習3号へ移行するための受検申請が増加したためである。

従来、技能実習による在留期間は3年を限度とされていたが、随時3級の実技試験を合格すれば1ヶ月以上の帰国後、さらに2年間技能実習を継続することができることとなり、技能実習生として合計5年間在留することが可能となった。

### ○ 随時3級 技能検定申請者等の推移 (人)

	H28年度	H29年度	H30年度
受検申請者数	4	137	318
合格者	4	64	132
実技のみ合格者	—	53	174

### ○ 随時3級 (平成30年度詳細)

職種	作業名	国名	申請者数	合格者	合格率	実技のみ合格者
鋳造	鋳鉄鋳物鋳造	中国	6		0%	6
機械加工	普通旋盤	インドネシア	3		0%	3
塗装	金属塗装	インドネシア	52	11	21%	41
		タイ	1	1	100%	
	噴霧塗装	ベトナム	2		0%	2
工場板金	機械板金	フィリピン	5	2	40%	3
紳士服製造	紳士既製服製造	ベトナム	6		0%	4
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製	中国	30	21	70%	8
		ベトナム	27	10	37%	15
		ミャンマー	10	9	90%	1
		カンボジア	5	5	100%	



ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ベトナム	14	14	100%	
		中国	15	15	100%	
水道線り製品製造	かまぼこ製品製造	ベトナム	5		0%	5
プラスチック成形	射出成形	インドネシア	28	9	32%	19
		中国	18	6	33%	12
		フィリピン	3	3	100%	
		ベトナム	2	2	100%	
		タイ	2	2	100%	
仕上げ	治工具仕上げ	ベトナム	3		0%	
	機械組立仕上げ	インドネシア	1		0%	1
		ベトナム	4	3	75%	
とび	とび作業	インドネシア	4		0%	4
		ベトナム	12	4	33%	5
型枠施工	型枠工事	インドネシア	3		0%	3
		ベトナム	4		0%	4
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事	ベトナム	2		0%	2
鉄筋施工	鉄筋組立て	インドネシア	3		0%	3
		ベトナム	7	1	14%	6
コンクリート配筋施工	コンクリート圧送工事	ベトナム	3	3	100%	
電子機器組立て	電子機器組立て作業	中国	1		0%	1
		ベトナム	1		0%	1
熱絶縁施工	保温保冷工事	フィリピン	3		0%	3
帆布製品製造	帆布製品製造作業	ミャンマー	3		0%	3
建築大工	大工工事	ミャンマー	2		0%	2
		ベトナム	3	3	100%	
左官	左官作業	ベトナム	2	2	100%	
家具製作	家具手加工	ベトナム	3	3	100%	
		カンボジア	2	1	50%	1
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業	フィリピン	2	2	100%	
		ベトナム	4		0%	4
製本	製本作業	ベトナム	7		0%	7
機械検査	機械検査作業	ベトナム	3		0%	3
金属プレス	金属プレス作業	ベトナム	2		0%	2
合 計			318	132	42%	174

(3) コンピュータサービス (CS) 技能評価試験申請状況

受験申請者数は昨年度は964人であったが、本年度は961人で3名の減となった。

(人)

	ワープロ部門	表計算部門	計
1 級	5	1	6
2 級	106	66	172
3 級	377	406	783
計	488	473	961

○ コンピュータサービス技能評価試験申請者数推移

(データベース部門は平成28年度末で廃止)

(人)

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
ワープロ部門	730	730	631	558	598	516	488
表計算部門	658	626	582	545	494	448	473
データベース部門	9	0	0	0	2	-	-
計	1,397	1,356	1,213	1,103	1,094	964	961

(4) ビジネス・キャリア検定試験申請者数推移

受験者数は昨年度は176人であったが、本年度は144人で18%の減となった。

(人)

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
1 級	<del>0</del>	0	0	0	0	1	0
2 級	<del>0</del>	40	31	44	45	49	59
3 級	<del>0</del>	45	46	81	82	123	77
BASIC級	<del>0</del>	0	0	0	1	3	8
計	0	85	77	125	128	176	144

## 【厚生労働省委託事業】

### ○ 若年技能者人材育成支援等事業

#### (1) 地域における技能振興事業

- ① 技能五輪全国大会の予選会実施 「日本料理」
- ② 技能五輪全国大会等への参加支援の実施 19人
- ③ 「さがものづくり技能フェスタ2018」の開催  
平成30年11月11日 県産業技術学院 来場者約4,000人
- ④ 熟練技能者派遣による実技指導 のべ375人
- ⑤ 熟練技能者の働く職場でのものづくり体験 のべ53人
- ⑥ ITを活用した生産性向上等に取り組む企業の好事例発表及び意見交換会  
平成30年8月23日 メートプラザ佐賀（佐賀市） 参加者58人

#### (2) ものづくりマイスター等活用事業

- ① ものづくりマイスター等の認定・登録  
ものづくりマイスター認定 25人  
ITマスター認定 2人認定
- ② ものづくりマイスター等の活用に係る業務  
・ものづくりマイスターの企業・団体及び職業系高校への派遣による実技指導  
企業・団体 のべ 981人  
職業系高校 のべ 2,938人  
計 のべ 3,919人
- ③ 「目指せマイスター」プロジェクトの実施  
児童・生徒、保護者及び教師を対象とした取り組み  
児童・生徒 のべ 1,951人  
保護者等 のべ 834人  
計 のべ 2,785人
- ④ ものづくりマイスターの働く職場での職場体験実習  
のべ 246人
- ⑤ ITマスターによるIT体験教室  
のべ 112人

#### (3) さがものづくり産学官連携会議の開催

行政、労使団体、教育機関関係者等をメンバーとした連携会議委員会を開催し、当該年度の推進計画や翌年度の推進計画（案）の策定などを審議

第1回目 平成30年4月26日 アバンセ

第2回目 平成30年12月5日 アバンセ

平成30年度 一般会計収支決算書

(収入)

科 目	当初予算額	補正額	最終予算額(a)	決算額(b)	差 額(a-b)	摘 要
	千円	千円	千円	円	円	円
1 職業能力開発協会補助金	52,806	△ 758	52,048	52,047,620	380	
(1)管理費補助金	25,500	0	25,500	25,500,000	0	
(2)事業費補助金	27,306	△ 758	26,548	26,547,620	380	
(うち若者検定料減免)	(7,926)	(△758)	(7,168)	(7,167,620)	(136)	
2 県単独補助金(検定料減免)	5,097	△ 720	4,377	4,377,000	0	
3 事業収入	31,541	△ 1,064	30,477	30,294,200	182,800	
(1)職業訓練振興事業収入	222	16	238	238,000	0	4 8時間講習 238,000
(2)技能検定等事業収入	31,319	△ 1,080	30,239	30,056,200	182,800	学科試験手数料 5,874,500 実技試験手数料 9,718,500 基礎級等検定試験手数料 14,463,200
3 雑収入(対象内)	10	0	10	704	9,296	預金利息等 704
4 特定預金取崩収入	0	0	0	0	0	退職手当引当預金 0
補助対象事業収入計	89,454	△ 2,542	86,912	86,719,524	192,476	
1 会費収入	1,169	102	1,271	1,281,000	△ 10,000	一 般 1,245,000 認定職業能力開発校 36,000
2 諸収入(対象外)	50	0	50	109,612	△ 59,612	書籍売上等 109,612
3 対象外事業収入	5,474	1,999	7,473	7,783,980	△ 310,980	
(1)BC検定試験手数料	269	0	269	317,230	△ 48,230	BC試験手数料 317,230
(2)CS技能評価試験手数料	1,650	0	1,650	1,585,650	64,350	CS試験手数料 1,585,650
(3)管理監督者訓練等受講料	3,555	1,999	5,554	5,881,100	△ 327,100	管理監督者訓練等受講料 5,881,100
4 IT導入支援事業費補助金	0	395	395	395,000	0	
5 特定預金取崩収入	0	0	0	0	0	
技能者育成基金			0	0	0	
財政調整積立金			0	0	0	
6 繰越金	2,177	0	2,177	2,176,710	290	前年度繰越 2,176,710
補助対象外事業収入計	8,870	2,496	11,366	11,746,302	△ 380,302	
合 計	98,324	△ 46	98,278	98,465,826	△ 187,826	

## (支出)

科目	当初予算額	補正額	最終予算額(a)	決算額(b)	差額(a-b)	摘要
	千円	千円	千円	円	円	円
1 管理費	55,469	0	55,469	54,786,522	682,478	
(1)人件費	47,870	△ 2,750	45,120	44,804,214	315,786	職員給与費 38,921,167 社会保険料 5,883,047 退職金 0
(2)一般業務運営費	7,599	2,750	10,349	9,982,308	366,692	一般管理費 9,607,471 理事会・総会費 374,837
2 事業費	37,004	△ 2,703	34,301	34,141,295	159,705	
(1)職業訓練振興事業費	552	△ 68	484	295,396	188,604	職業訓練指導員講習費 188,062 職業能力開発促進大会事業費 0 経験交流プラザ事業費 107,334
(2)技能検定等事業費	35,356	△ 2,635	32,721	32,778,088	△ 57,088	技能検定事業運営費 2,389,763 学科試験実施費 1,862,050 実技試験実施費 28,526,275
(3)技能競技大会事業費	1,096	0	1,096	1,067,811	28,189	1,067,811
補助対象事業支出計	92,473	△ 2,703	89,770	88,927,817	842,183	
1 対象外事業費	5,851	2,657	8,508	9,157,607	△ 649,607	
(1)対象外事業の管理費	3,566	1,400	4,966	5,594,881	△ 628,881	人件費、旅費、庁費 5,594,881
(2)BC検定試験実施費	120	0	120	75,377	44,623	BC試験実施費 75,377
(3)CS技能評価試験実施費	292	0	292	147,966	144,034	CS試験実施費 147,966
(4)管理監督者訓練等実施費	1,633	1,217	2,850	3,147,583	△ 297,583	管理監督者訓練等実施費 3,147,583
(5)認定職業訓練校指導費	140	40	180	172,640	7,360	認定訓練校指導費 172,640
(6)技能振興費	100	0	100	19,160	80,840	技能振興費 19,160
2 特定資産取得支出			0		0	
3 繰入金支出			0		0	
補助対象外事業支出計	5,851	2,657	8,508	9,157,607	△ 649,607	
合計	98,324	△ 46	98,278	98,085,424	192,576	

収入決算額 98,465,826 - 支出決算額 98,085,424 = 次期繰越額 380,402

## 平成30年度厚生労働省委託事業収支決算書

(単位: 円)

事業名	契約額	収入	支出	返還金
○ 若年技能者人材育成支援等 事業	62,895,960	62,895,960	62,525,341	370,619
①ものづくりマイスターの活用		委託料 62,895,960 利息 0	事業費 42,392,187	
②地域における技能振興			人件費 11,699,486	
			管理費 3,802,162	
③地方公共団体、経済団体等 との連携会議の開催			消費税 4,631,506	

# 貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(流動資産)	14,519,540	(流動負債)	14,139,138
(1) 現金預金	13,562,754	(1) 未払金	11,489,561
(2) 未収金	823,478	(2) 前受金	2,460,800
(3) 前払金	133,308	(3) 預り金	188,777
(4) 立替金	0		
(固定資産)	29,167,894	(固定負債)	2,819,023
(1) 特定資産	20,428,987	(1) 退職手当引当金	2,819,023
・退職手当積立金	2,819,023		
・減価償却積立金	4,236,506		
・財政調整積立金	11,308,299		
・技能者育成基金	2,065,159		
(2) 什器備品	8,738,907	(正味財産)	26,729,273
		うち特定資産への充当額	
		・減価償却積立金	4,236,506
		・財政調整積立金	11,308,299
		・技能者育成基金	2,065,159
合 計	43,687,434	合 計	43,687,434